

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社野村鍍金 福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市柳津町3丁目3番19号

(3) 業種

2464
電気めっき業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成29（2017）年度を基準年度とし、平成30（2018）年度から令和4（2022）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成29年度 (2017)	令和4年度 (2022)	平成30年度 (2018)	令和1年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
エネルギー 起源CO ₂	5,352	5,192 3.0	5,654 (5.6)	5,237 2.2	4,664 12.9	4,739 11.5	4,813 10.1
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	5,352	5,192 3.0	5,654 (5.6)	5,237 2.2	4,664 12.9	4,739 11.5	4,813 10.1
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	照明のLED化を順次実施している。 生産量増加に伴い、前年度比では排出量が増加したが、目標としていた削減率は達成できた。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位（原油換算 k1)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気使用量を3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具のLED化 ・冷暖房温度の適正管理 ・コンプレッサーエアの漏れ箇所修繕
2	ムダ取り活動	各部門毎による小集団活動	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ、省電力を含むあらゆるムダ取り活動等の実施
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。